

氏名

まさき ちひろ

正木 千尋

所属	九州歯科大学歯学部歯学科口腔機能学講座口腔再建リハビリテーション学分野		
職名	准教授		
最終学歴	広島大学大学院歯学研究科	学位	博士（歯学）

専 門 分 野		担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
教 育 実 績		口腔機能再建治療学	6 単位	4.0 時間	22.5 時間	歯学科
		口腔インプラント学	4 単位	3.0 時間	54.0 時間	歯学科
		臨床歯科医学概論	2 単位	1.0 時間	時間	歯学科
		特殊補綴治療学	2 単位	1.0 時間		歯学科
		総合講義 I・II	6 単位	4.0 時間	時間	歯学科
		プロフェッショナルリズムⅢ	1 単位	30.0 時間	時間	歯学科
		口腔再建リハビリテーション学1・2・3	6 単位	18.0 時間	時間	大学院
		歯科インプラント学	2 単位	1.0 時間	時間	口腔保健学科
大学運営における主な 役職履歴（過去5年間）		教務部会員、国家試験対策部会委員、学生指導対策、5年次・6年次学年主任、Post-CC-PX部会副 部会長、研究室配属運営会議メンバー、WADSキャンプ実施部会副部会長				
研 究 分 野		歯科補綴学、口腔インプラント学				
研究課題	課題名	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能と終末糖化産物に焦点を当てた時間生物学的アプローチによる認知症予防戦略 ・骨代謝分析と臨床栄養学的アプローチによる新規インプラント治療ストラテジーの構築 ・骨質劣化マーカーを基軸としたインプラント術前診断の分子医学的イノベーション ・末梢型ベンゾジアゼピン受容体遺伝子多型解析を用いた補綴治療リスク診断 ・メカノセルバイオロジーを用いた口腔粘膜再生療法の開発と臨床評価 ・細胞動態リアルタイム解析によるティッシュインテグレーション促進インプラントの開発 ・細胞動態リアルタイム解析を用いた骨形成促進インプラント表面の新開発 				
	キーワード (5つまで)	骨代謝、骨質、栄養、認知症、歯科インプラント				
	共同研究等の 実績	昭和大学E30:N34				
研 究 業 績 (著書・発表論文等) (最新の5編)	Kondo Y, Masaki C (Corresponding author), Hata K, Oda M, Morimoto Y, Hosokawa R. Correlations between bone turnover marker concentrations and maxillary and mandibular cancellous Hounsfield units: a cross-sectional study. Int J Oral Maxillofac Implants, 2024, in press.					
	Masaki C (Corresponding author), Kondo Y, Mukaibo T, Yano TH, Iwasaki M, Hosokawa R. Treatment strategies for dental implant removal: A literature review. 60, 120-127, 2024.					
	Kondo Y, Masaki C (Corresponding author), Mukaibo T, Yano TH, Iwasaki M, Hosokawa R. 5- to 15-Year Survival of Immediately Loaded Implants in Fully Edentulous Maxillae: A Multilevel Analysis in a Retrospective Cohort Study. Int J Oral Maxillofac Implants, 38(3), 516-522, 2023.					
	Yamada M, Masaki C, Mukaibo T, Munemasa T, Nodai T, Kondo Y, Hosokawa R. Altered Rheological Property of Saliva with Aging in Mouse Sublingual Gland. J Dent Res. 101(8):942-950, 2022.					
	Thongpoung S, Masaki C (Corresponding author), Nodai T, Munemasa T, Mukaibo T, Kondo Y, Hosokawa R. A new mandibular deformation index predicts amount of bone deformation in edentulous patients treated with an implant-supported fixed prosthesis. J Prosthodont Res. 66(4):582-588, 2022.					
産学官連携実績 (主要3件)		経済産業省課題解決型医療機器等開発事業（昭和大学・九州歯科大学・ジーシー・本多電子）				
産学官連携 可能・希望分野		インプラント治療のリスク診断法の開発、睡眠時ブラキシズムの制御、口腔機能と栄養、デジタルデンティストリー				
取得した実用新案特許等 (主要5件)						
所 属 学 会 (主要5件)		日本補綴歯科学会、日本口腔インプラント学会、老年歯科医学会、デジタル歯科学会、日本スポーツ歯科 医学会				